



SDGs未来都市  
IKOMA

【令和5年4月選定】生駒市脱炭素先行地域推進プロジェクト

# “自治体新電力×コミュニティの力”で 新たな脱炭素住宅都市モデルの実現へ



good cycle ikoma

令和7年1月21日

奈良県生駒市 SDGs推進課  
木口昌幸

# 奈良県 生駒市

## 近畿の中心、大都市近郊の住宅都市



# I 取組の背景

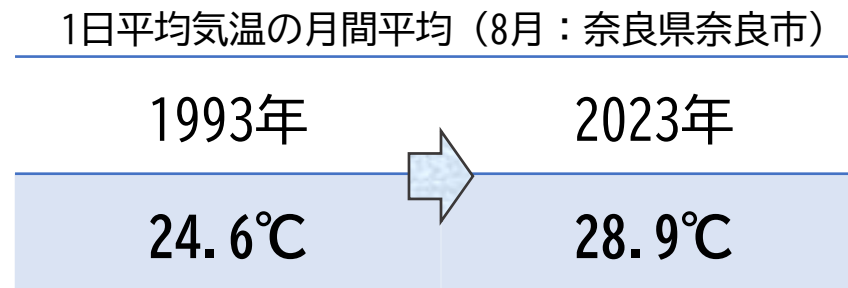
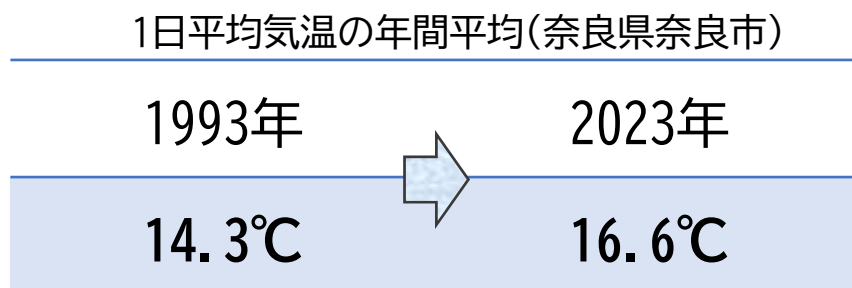
## II 生駒市の脱炭素先行地域プロジェクト

### III さいごに



# I 取組の背景

## 《気温の上昇》



(気象庁公表データより)

- ・ 熱中症による健康被害 R3：約600人 ⇒ R4：約1,000人  
(奈良県消防救急課報道発表より)
- ・ エネルギー、電気代高騰
- ・ 食糧価格などの高騰



# I 取組の背景

## 《日常化する異常気象》

- ・ 強い勢力のまま台風が上陸するケースや線状降水帯の発生増加



- ・ 災害対策本部設置や住民への避難指示回数増加
- ・ 倒木による車の損壊事案などの発生



# I 取組の背景

## 《脱炭素への意識》

「脱炭素」はだれも反対しない、しかし関心も低い

Q. 市で取り組む施策分野の重要性について

順位	施策
1	医療
2	生活安全
3	防災
4	道路・公共交通
5	消防
⋮	⋮
<b>24</b>	<b>低炭素・循環型社会</b>

「令和4年度生駒市市民実感度調査結果」より

他の行政課題と比べて  
市民の関心が低い



「脱炭素」の取組に  
「行動を伴う」理解を  
得る難しさ

# I 取組の背景

だからこそ、まちづくり全体で考える必要がある

## 環境問題をまちづくりに組み込む



市民の関心が高い分野、まちの課題・ニーズ

(少子高齢化 → 介護予防・健康づくり、買物・食事支援、子育て支援)

(災害 → 自主防災)



「『脱炭素』に取り組む」だけでなく、

「結果的に」「知らないうちに」脱炭素になる社会の仕組みづくり

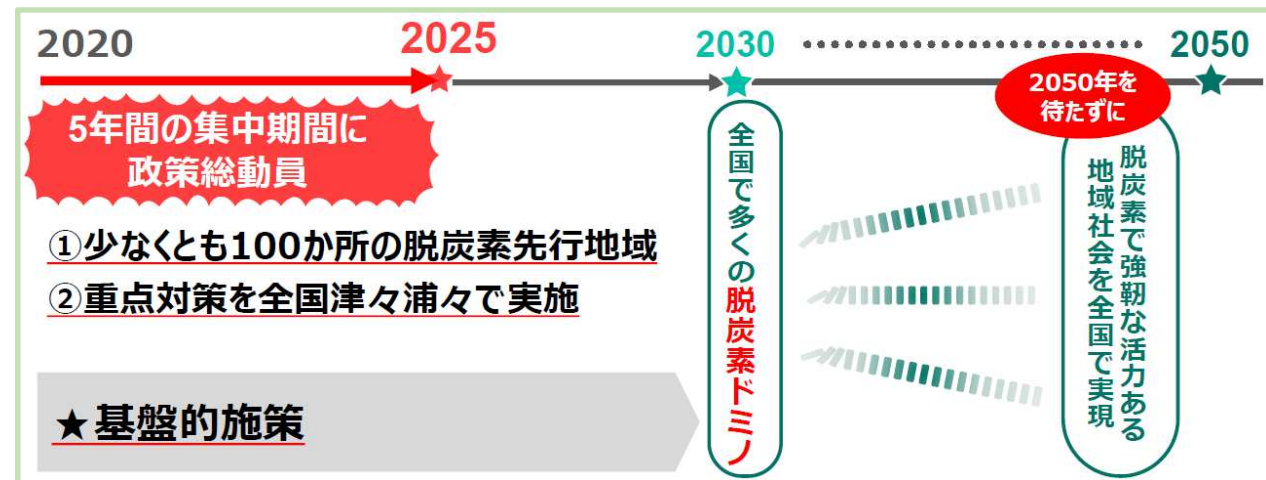


# I 取組の背景

## 《国の動き》

「地域脱炭素ロードマップ」（令和3年6月 国・地方脱炭素実現会議）

- ・ 2030年までに100カ所以上の「脱炭素先行地域」の創出  
⇒民生部門（家庭・業務）の電力消費に伴うCO2排出実質ゼロの実現
- ・ 2025年までに国が政策を総動員した積極支援を実施  
⇒国が「地域脱炭素移行・再エネ推進交付金」を創設





# I 取組の背景

## 《生駒市の環境の取組》

これまでも全国の大都市近郊型の住宅都市のモデルとなる取組に先駆的に取り組んできた。

- 環境モデル都市（平成26年3月）
- SDGs未来都市（令和元年7月）
- ゼロカーボンシティ宣言（令和元年11月）



SDGs未来都市  
I K O M A



**住宅都市のモデルとなるような新しい脱炭素事業モデルを確立し、市内外に波及することで、市域と全国の脱炭素化を促進できると考え、脱炭素先行地域に応募**

I 取組の背景

II 生駒市の脱炭素先行地域プロジェクト

III さいごに



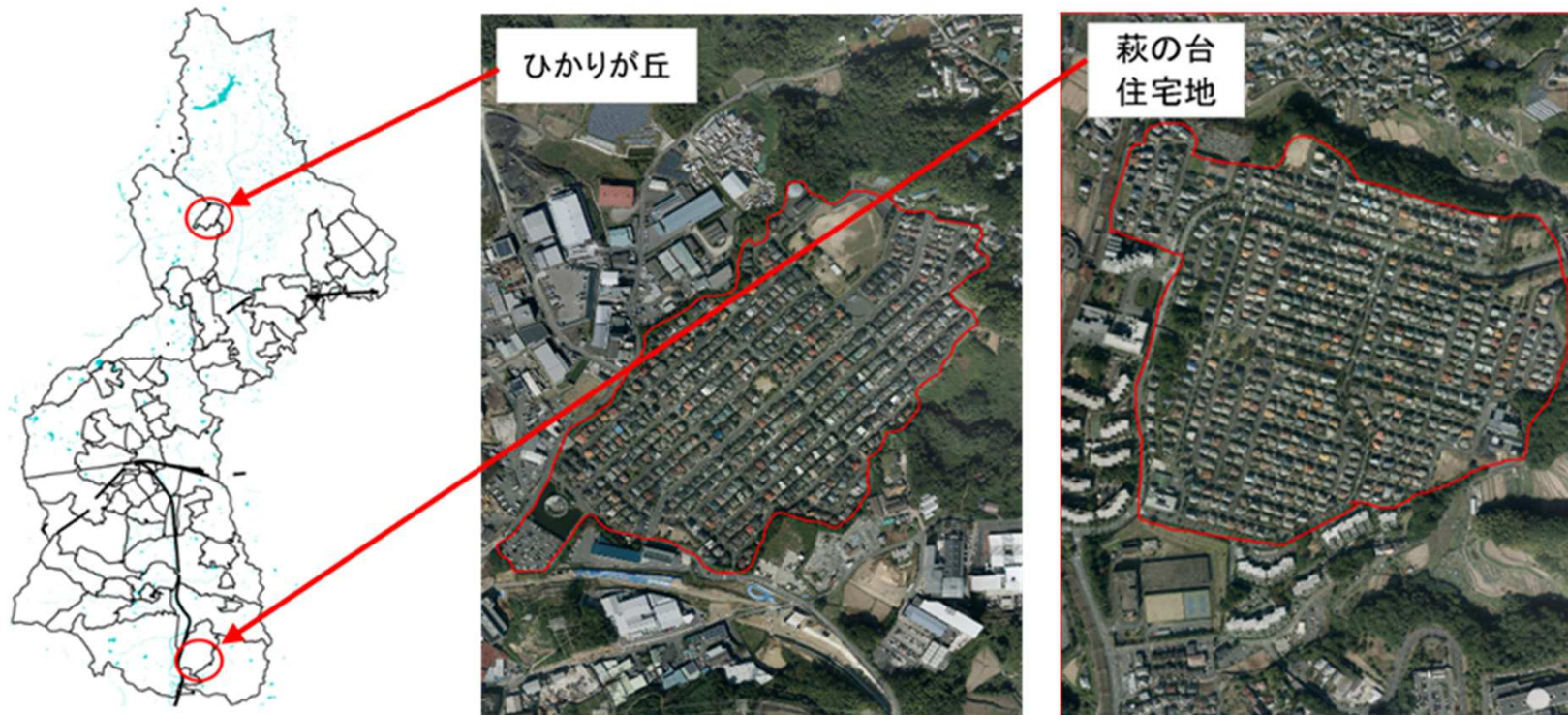
### Ⅲ 生駒市の脱炭素先行地域プロジェクト

#### 既存住宅地の脱炭素化に取り組む、全国初の脱炭素先行地域事例

※住宅地（民生部門）の中でも、既存住宅地を脱炭素化することの難しさ  
⇒市民力を最大限活用した取組を展開する必要

#### 【生駒市の脱炭素先行地域】

- 公共・民間施設群 232施設
- 住生活エリア 全自治会を対象に公募し、2地区（1,345世帯）を選定  
⇒公募プロセスを繰り返すことで、他地域にも展開



### Ⅲ 生駒市の脱炭素先行地域プロジェクト

#### ■ 生駒市の地域課題を“自治体新電力×コミュニティ” 事業で解決

##### 【生駒市の地域課題】

- 課題① ベッドタウンモデルからの脱却・市民力を活かした地域づくり  
大阪に依存したまちづくりでは、持続可能なまちの発展は見込めない
- 課題② 少子高齢化、人口減少への対応  
税収減による将来的な財政状況の悪化や空き家の増加等が懸念
- 課題③ 地域内経済の循環  
県外就業率が高く、基幹的な産業がないため市内での雇用創出が弱い



まちづくりの相乗効果で地域の脱炭素化と活性化を目指す

【いこま市民パワー】



【複合型コミュニティづくり】

# Ⅲ 生駒市の脱炭素先行地域プロジェクト

## 《いこま市民パワー株式会社の事業スキーム》

■いこま市民パワーは、平成29年7月に生駒市が過半数を出資して設立した電力会社

■CO<sub>2</sub>排出ゼロの再エネ電力を供給することで、先行地域の脱炭素化を実現



<出資構成>

出資者	金額
生駒市	765万円 (51%)
生駒商工会議所	360万円 (24%)
TJグループホールディングス(株)	180万円 (12%)
(一社)市民エネルギー生駒	120万円 (8%)
(株)南都銀行	75万円 (5%)
合計	1,500万円



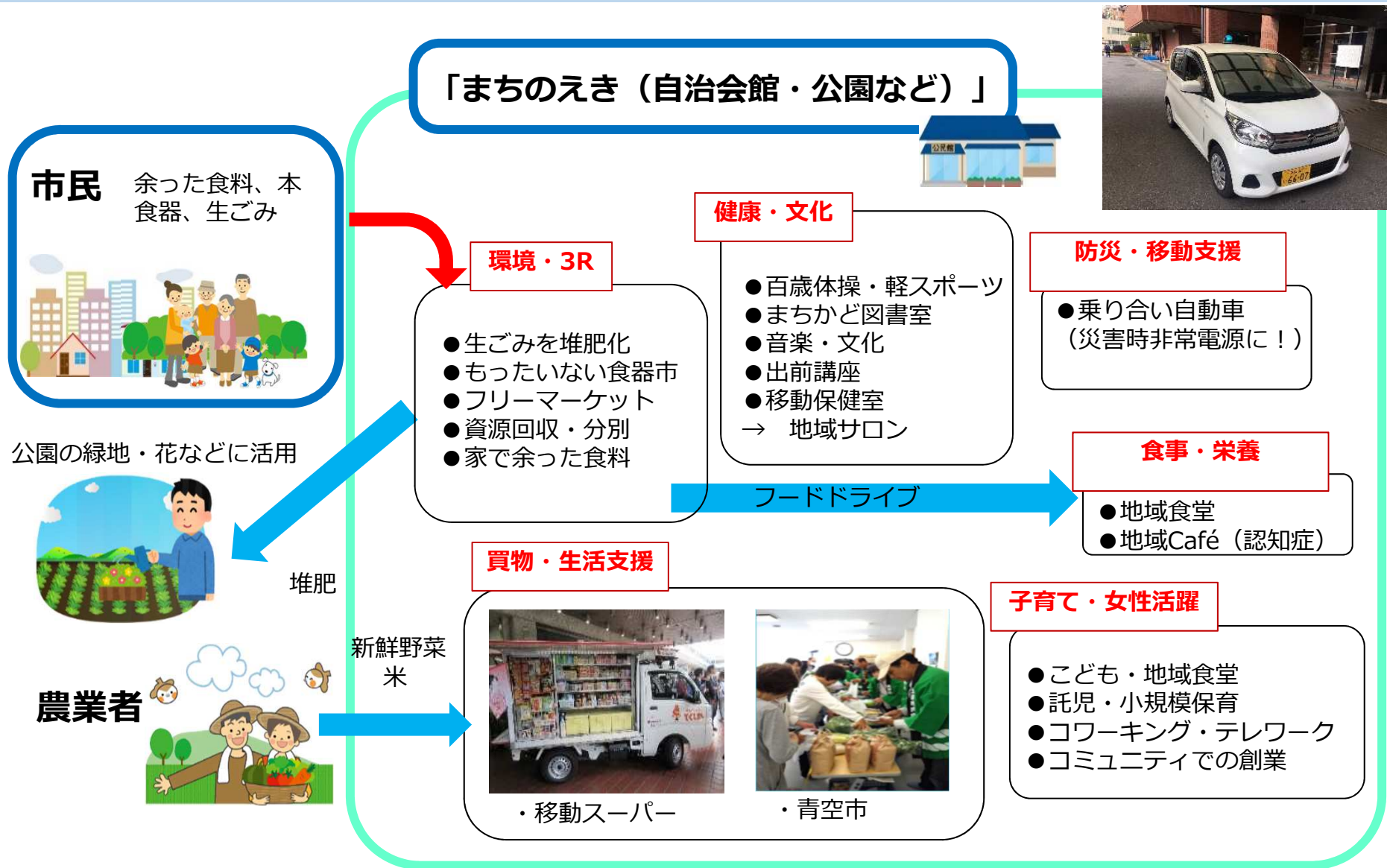
経済

社会

環境

をより良くするまちづくり

# Ⅲ 生駒市の脱炭素先行地域プロジェクト



市民が集まる“場づくり”が地域の脱炭素化につながる

### Ⅲ 生駒市の脱炭素先行地域プロジェクト

#### ■ 「地域課題」「住民ニーズ」に対応する多様なコミュニティ活動の展開



緑道Cafe



サロンルームの開放



ゴミとして持ち込まれた古い扇風機を修理して不用品交換コーナーへ



連携企業による家事講座



図書室サービス



キッチンカーの呼び込み

# 環境の切り口だけでは困難な脱炭素を実現する 住宅都市の新しい事業モデル

## ■脱炭素 × 地域経済活性化

再エネ設備の整備が、**地域経済循環・活性化**につながる

⇒いこま市民パワーの電力供給シェアが増加し、電気料金の市内循環を促進

⇒施工業務の増加により、市内事業者の収益増

## ■脱炭素 × コミュニティ

再エネ設備の整備が、**地域住民の活躍・コミュニティ活性化**につながる

⇒地域拠点を通じて個人の意識を行動に変える選択肢を提供

(いこま市民パワーへの電力の切替、太陽光・蓄電池の導入、リノベーション)

## ■脱炭素 × 防災

再エネ設備の整備が、**防災力の向上**につながる

⇒指定避難所への非難が困難な住民が、集会所・自宅避難を選択できる



## Ⅲ 生駒市の脱炭素先行地域プロジェクト

### ■再エネ設備の最大限の導入・調達に挑戦

- 公共・民間施設・家庭に太陽光発電・蓄電池を最大限導入  
⇒令和6年3月 事業主体となる特別目的会社「いこまサンライフ」を設立

会社名	合同会社いこまサンライフ (GK Ikoma Sunlife)
出資者・出資金額	ENEOSリニューアブル・エナジー (株) カジノン (株) いこま市民パワー (株)
本社所在	いこま市民パワー株式会社内 (生駒市元町1丁目6-12 生駒セイセイビル6階)

- 木質バイオマス発電所2号機から  
いこま市民パワーの電力調達  
(2025年運転開始)



TJグループホールディングス龍間発電所

### Ⅲ 生駒市の脱炭素先行地域プロジェクト

■令和6年度 公共・民間施設への太陽光発電・蓄電池の導入を開始



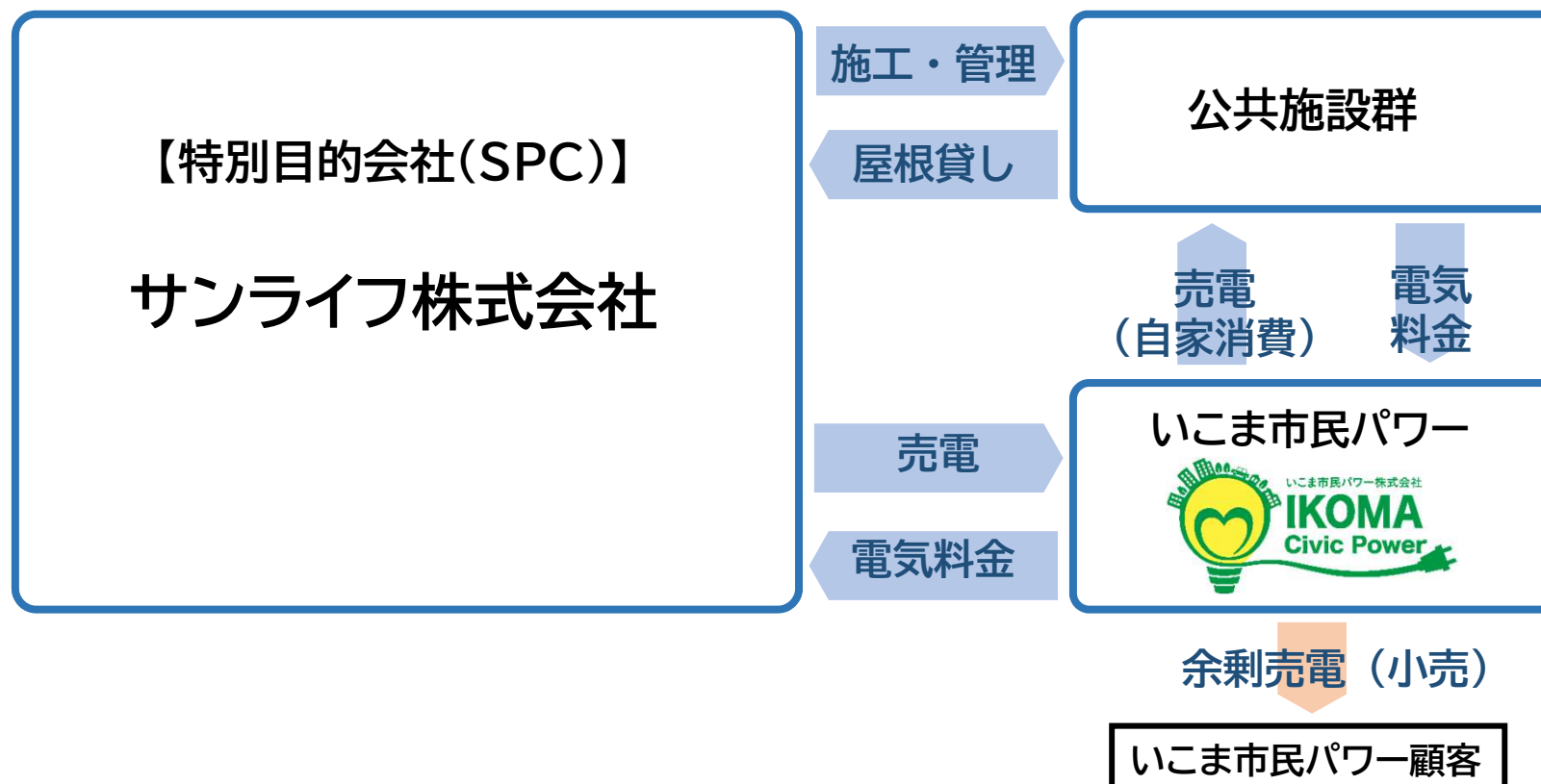
あすか野小学校



真弓小学校

### Ⅲ 生駒市の脱炭素先行地域プロジェクト

- いこまサンライフが展開する三者間のPPA事業スキーム
  - ✓太陽光パネル容量を自家消費分に制限することなく、設置可能面積を有効活用
  - ✓再エネ電力の全量をいこま市民パワーの電源とし、余剰電力まで無駄なく活用
- 戸建住宅には、リース、一括購入モデルにも対応できる事業者を募集中
  - ✓令和7年度からの事業開始に向け、12/27～公募開始



I 取組の背景

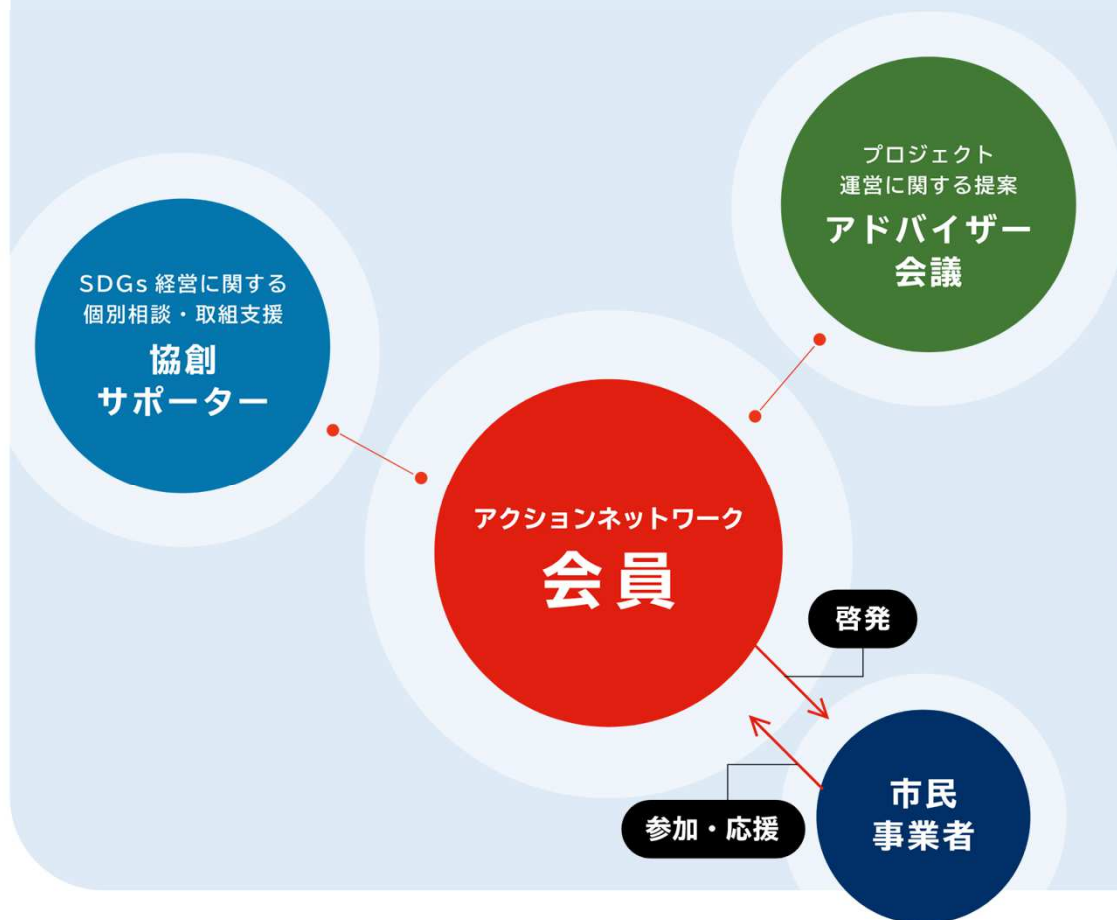
II 生駒市の脱炭素先行地域プロジェクト

III さいごに



# いこまSDGsアクションネットワーク

- 生駒市に関わる企業・団体等が、それぞれの有する資源や知見等を活用
- 目指すゴールや生駒市の地域課題の解決に向けて連携



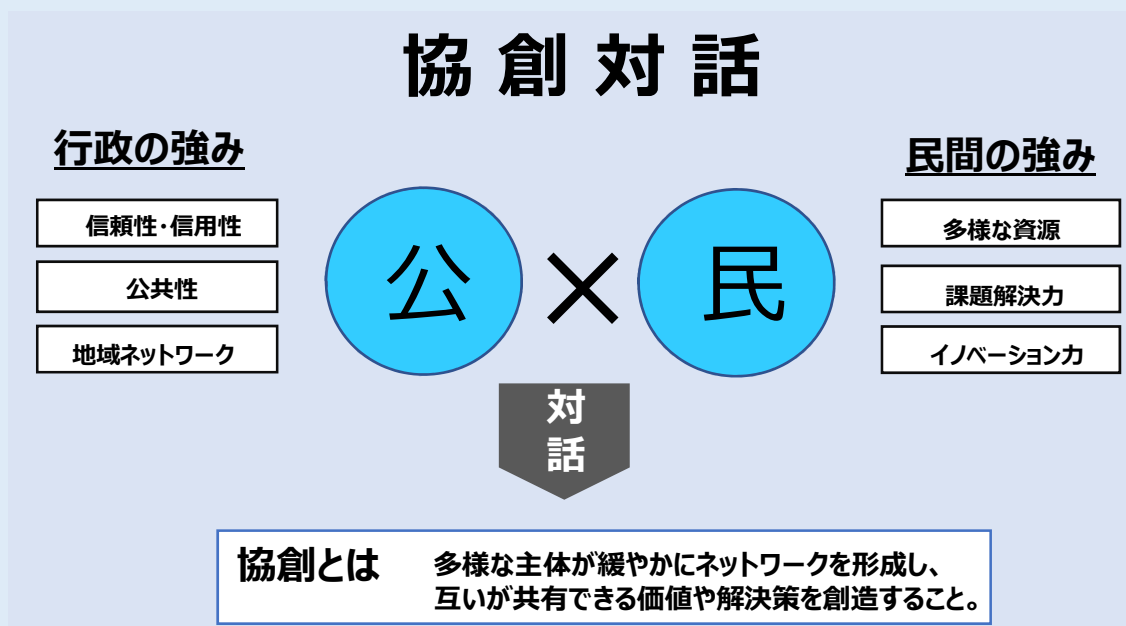
## 概要

- 令和3年10月に設立し、会員数は110団体。（令和6年12月時点）
- 事務局主催で、会員交流会やSDGsセミナー、成果発表会等、会員が連携を促進できるイベントを開催。
- 会員等がパートナーシップを構築し、連携・協力して市域のSDGsを推進する事業に対してSDGs推進事業補助金を交付。令和6年度は4件が事業化。

# 公民連携のワンストップ窓口 「生駒市協創対話窓口」

## ■ 地域課題解決に資する、民間事業者等との連携を推進するワンストップ窓口

### 目指すもの



### 基本姿勢

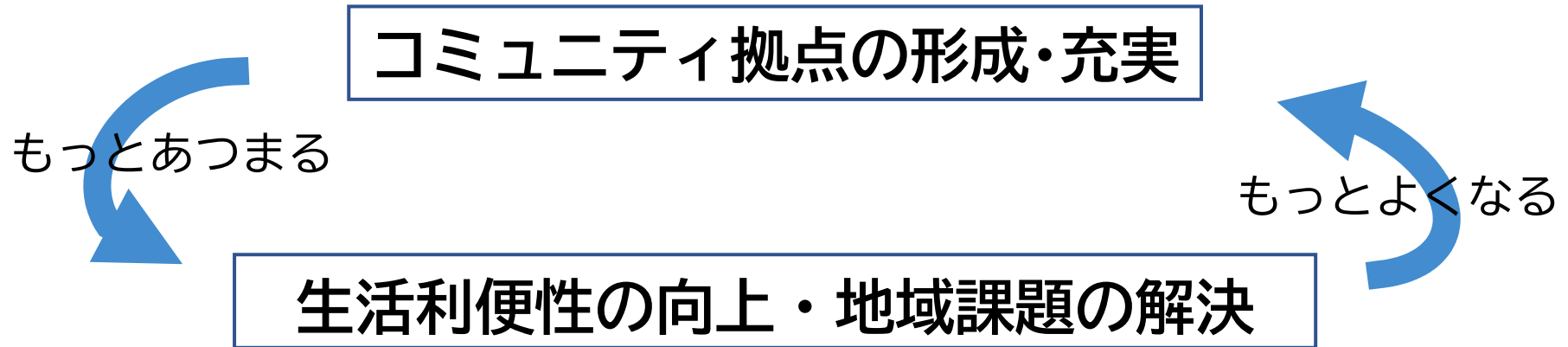
- 地域課題の解決
- 官民の対等な関係作り
- 参入機会の公平性
- 市の財政面以外の強み

### 募集方法

生駒市のHPで受付

フリー型	民間事業者等が自社のリソースを活用し、自由に提案
テーマ型	市役所の各課がもつ課題を提示し、民間事業者等からの提案を募集

### Ⅲ さいごに



人が自然に集まる仕組みを創り、地産地消を進めれば、  
市民満足度も上がり、結果として脱炭素につながっていく！